

将来的に移動が困難となる市民の分析について

1. 分析の意図

将来における移動が困難とされる登別市内人口について推計を行うため、運転免許非保有者を「移動困難者」として抽出し、分析を行った。

2. 分析に用いたデータ

- ・令和2年2月に市で実施した公共交通に関するアンケート調査（免許保有に関わるデータ）
- ・立地適正化計画内の将来推計人口（2015～2045年）

3. 分析手法

- ①アンケート調査より、全年齢を対象に男女別年齢階層別運転免許非保有者数を算出
- ②上記①で算出した男女別年齢階層別運転免許非保有者数より、男女別運転免許非保有者数割合を算出

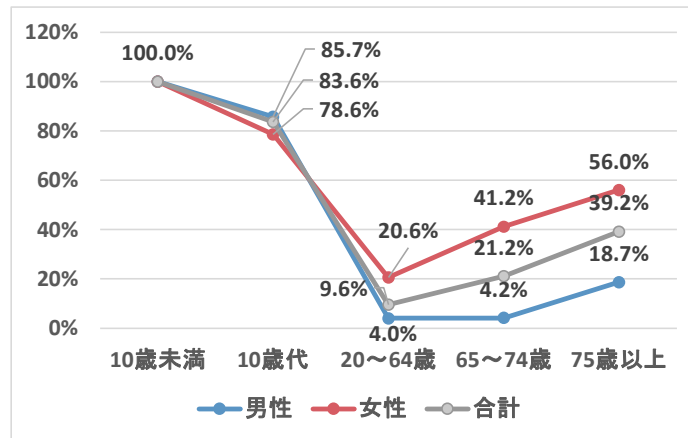


図 登別市内における運転免許非保有者割合

- ③上記②で算出した男女別運転免許非保有者数割合を将来推計人口に乗じて、将来における「移動困難者」を算出

将来的に移動が困難となる市民の分析について

◆交通空白地域について柏木町、常盤町や富岸町2・3丁目や美園町5・6丁目については将来的にも移動困難者が多く存在しているため、既存バス路線の見直しやデマンド交通の検討をする必要がある。

